

人権特設相談所

日常生活や身の回りの人権問題について、人権擁護委員が相談を受けます。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日時／12月19日（木）13:00～16:00
- 場所／きび保健福祉センター

電話による人権相談窓口

みんなの人権 110 番（さまざまな人権問題）

☎ 0570-003-110

女性の人権ホットライン（家庭内暴力など女性の人権問題）

☎ 0570-070-810

こどもの人権 110 番（いじめ・虐待など子どもの人権問題）

☎ 0120-007-110

考えてみませんか、私の人権、あなたの人権。

人権だより

総務課（吉備庁舎）

電話 22-3291

ファクス 52-3210

人権映画会「老後の資金がありません！」の感想

記録的な猛暑が9月まで続き、少しでも秋の気配が感じられるようになった10月初旬、人権映画会がきびドームで開催されました。「老後の資金がありません！」という笑うに笑えないタイトルの映画で、有名な俳優さんが多数出演されていることもあり、多くの方にご来場いただきました。

映画の内容ですが、天海祐希さん演じる主婦が主人公で、老後の資金にまつわる話でした。老後のために貯めていた貯金が親の葬式、子どもの結婚、夫の失職などであつという間に底をついてしまい、姑への仕送りさえも捻出できなくなった彼女は仕方なく姑との同居生活を始めることになり…というストーリーです。老後資金というシリアスなテーマの映画ですが作品自体はコメディタッチで描かれており、オープニングからラストまで笑いの絶えない映画でした。

見終わった後の感想ですが、結局「見栄なんか捨てて身の丈にあった暮らしをしましょう」ということなのかなと思いました。その上で、やりがいや、生きがいを持つて日々

を過ごしていくというのが私の思い描く理想の老後です。

人権機関有田川理事 實森孝行
映画会や講演会を定期的に開催しています。さまざまな人権問題が存在する現実社会ですが、人権への意識を高めるという意味でも、幅広い年代層の皆さまに参加していただきたいと考えています。

令和6年度（2024年度）人権啓発標語入賞作品

今年度は「たすけあい」をテーマに、合計959作品ものご応募をいただきました。紙面の都合上、各部門最優秀賞および優秀賞のみ紹介します（敬称略）。後日、入賞作品集を作成し、配布する予定ですので、ぜひご覧ください。

●小学生の部

・最優秀賞

「大丈夫？」よりそう気持ち大切に

藤並小学校5年 西村紗英

・優秀賞

大丈夫？その一言で救われる

藤並小学校6年 楠部恵典
田殿小学校2年 上田侑芽

●中学生の部

・最優秀賞

助けたい 思う気持ちが第一歩

吉備中学校1年 吉田安那

・優秀賞

支えられ 誰かを支える思いやり

吉備中学校3年 鳥淵優

●一般の部

・最優秀賞

助け合い 心が平和の灯を点す

平松道子（下津野）

・優秀賞

ありがとうはたすけあいの原動力

中林政道（二川）

特設人権相談の開設

- 日時／12月8日（日）13時30分～16時30分（1件当たり約30分）

- 場所／和歌山県民文化会館410会議室（和歌山市小松原通1・1）

※各振興局からのオンラインによる相談も可能

- 定員／先着6人

- 申込先／和歌山県庁人権政策課

☎ 073・441・2563

※事前に申し込みが必要です。